

クズの花採取体験

8/26 (土) 要申込み (8/23 (水) 締切)

○スケジュール○

- 受付・集合場所 : 宮川振興事務所 (飛騨市宮川町林50-1)
- クズの花採取場所: 宮川町 塩屋 地内
- 定員: 10名 ●材料費: 500円
- 持ち物: 飲み物、ビニール袋 (葛を持ち帰る際に使います)
- 服装 (推奨): 帽子、長袖、長ズボン、手袋

受付 (宮川振興事務所) 12:50~
クズの花採取 13:00~14:00
ワークショップ 14:15~15:30
(クズの花玉づくり他)
解散 15:40

採取場所は日陰が少なく、植物が生い茂っています。
虫刺されや枝木、トゲのある植物から肌を守るため、
動きやすく、肌の露出が少ない服装をお勧めします。

※小雨決行、荒天中止
中止の場合は当日10時ごろに
連絡いたします。

- 申込: webフォームまたはTELにて申込



飛騨市役所
まちづくり観光課
TEL 0577-73-7463



クズの花

飛騨市では自然豊かな環境を背景に、薬草をはじめとする有用植物が約250種確認されており、市ではこの貴重な地域資源である「薬草」を活用したまちづくりに取り組んでいます。

今回のイベントでは、市民にも愛用者が多い「クズの花」にスポットを当てたイベントを開催します。

クズの花玉づくり



クズの基本

クズは日本全国各地どこにも生えているつる性の植物で、繁茂することで嫌われがちですが、昔から根や葉、花、つるにいたるまで全ての部分が利用されています。特に根は生薬名「葛根」として葛根湯などに使われたり、くず粉として食されたりしています。根が有名なクズですが、花も生薬名「葛花」として利用され、二日酔いの予防になるとされています。

今回のイベントのメインである花の盛りはお盆過ぎで、たくさんついた小さな虫を取り除いて使います。ほんのり甘い香りを放ち、マメの仲間らしい味があります。

飛騨市ではその他にも、新芽をお茶にしたり、つるを編んで柵を作ったりして活用しています。

イベントに参加して、クズについて学んでみませんか？